

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

2019 年 6 月 27 日 (初回申請日)

住所 長野県安曇野市穂高北穂高 2027-9

企業名 株式会社デンソーエアクール

代表者 宮沢 幸央

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の基本理念である、「自然と人を大切にし、「五つの喜び」の追求を通じて、人々の幸福に貢献する」は、SDGs の達成と目的を同じくするものです。
会社は基本理念を踏まえた事業運営を行うこと、従業員は業務及び社会の中での自らの役割を認識し、各々の取り組みを行うことで、SDGs の達成に貢献していきます。

2025 年 7 月 22 日見直し

3 側面 (主な分野に。)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日 : 2019 年 7 月 26 日
環境 社会 経済	グループ方針に基づき 2035 年カーボンニュートラル 工場からの CO2 排出量ゼロ	1.CO2 排出量の削減 基準年 2019 年 5,660 t / 年 売上増減に関係無く 2025 年 ▲15%削減 2035 年 ▲35%低減	・ CO2 排出量の見える化 ・ 全員参加の省エネ活動 ・ 既存技術活用による 低エネルギー工程開発 ・ 革新技術による 極少エネルギー工程開発
		2.再生可能エネルギーと カーボンオフセット活用 2026 年～ CO2 排出量実質ゼロを達成	・ 太陽光発電の導入 ・ CO2 フリー電気に切替 2025 年 4 月～ ・ ガスクレジット購入 2026 年～
		3.新エネルギー技術開発 2035 年～ ガスクレジットレスによる CO2 排出量ゼロを達成	・ 水素燃料など、 新エネルギー工程開発
環境 社会 経済	障がい者雇用率の引き上げ	障がい者雇用率の向上 2018 年 2.36%⇒ 2030 年 3%以上	2024 年度末実績 2.70% (0.11 ポイント増加)

環境 社会 経済	エアコンシステムを開発する上で、温室効果ガスの低減に向け、影響が少ない冷媒の採用、省冷媒、ヒートポンプシステムを搭載した製品を提供し、地球温暖化防止に貢献する	温室効果ガスの低減目標 2030 年 50%減を達成 (2013 年比) 冷媒(地球温暖化係数) R407(1770) R32(675) R410(2090) R32(675) HFC134a(1430) 1234yf(1)	・スポット空調製品の冷媒変更により 34,000 トン-CO2(62%減)達成予定 (25 年 1 月より販売開始) ・弊社の以下機種において冷媒変更を推進 - 国内向けスポット空調機 : 598 トン-CO2(62%減) - 携帯基地局用小型クーラ : 467 トン-CO2(99%減) - 次世代全館空調機 : 255 トン-CO2(68%減)
---	--	--	--

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた具体的な取組」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。